

平成30年9月議会 宇都宮市議会定例会報告

一般質問
一括質問方式

山本 正人

質問項目

- 1 防災行政について
- 2 まちづくりと交通について
- 3 宇都宮市夜間休日救急診療所について
- 4 北山霊園の環境整備について
- 5 太陽光発電を利用した中心部の夜のイルミネーション化について
- 6 うつのみや文化の森について



山本正人市議
録画配信HPのQRコード

- 7 太陽光発電システムの補修に対する一部補助について
- 8 運転免許証自主返納について
- 9 外国人児童生徒に対する日本語指導について

質問及び答弁（抜粋）

1 防災行政について

Q 今日、これまでの経験値では防ぐことを予測でき得ない、異常と思える気象状況を考慮し、市民の生命と財産を守るため、被害が起きてからでは遅いとの危機意識、絶対に被害を起こさないとの強い信念を持ち、早急な現状把握、これまでの経験値を除外した対策と確実な実行をすべきと思いますが、決意のほどを伺う。

又、今回の西日本豪雨災害に当たり、避難指示を伝える防災メールのシステムトラブルが発生し、緊急情報漏れが生じたとのこと、緊急発生の機械トラブルに対する体制はどう講じられているのか伺う。

又、集中豪雨や地震災害などは、個々人の力での再建には限界がありますから、可能な限り行政が支援すべきと考えます、多額の資金援助を早期に可能とする為、災害復興支援基金なるものの設置について見解を伺う。

A 市民の生命や財産を守る市長として、様々な防災対策に取り組んできた。近年、雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しており、気象状況が新たなステージに入ったと考える、万全の態勢で臨めるよう、常に危機意識を持ち、ハード、ソフト対策の両面から、防災体制の充実強化に全力で取り組む。防災メールトラブル対策については、登録制防災メールを用いて情報を配信しており、導入以降、トラブル発生はない。トラブル発生時、被災対策として遠隔地にサーバーを設置している。配信不可の際は、緊急配信メールやテレビ、ラジオなど同時に配信する体制。災害復興支援基金については、他の基金や、規模、範囲など課題があり、必要性も含め調査研究していく。

私たちは皆様の声を市政に活かします!!

一般質問
一問一答方式

福田 智恵

質問項目

- 1 Society5.0について
 - ・次世代ヘルスケアと次世代モビリティ・システム
 - ・介護や保険データを活用と地域課題の見える化
- 2 地域包括ケアシステムの構築について
 - ・ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）と地域包括ケアシステムの連携について
 - ・保健事業と介護予防の一体的実施、など
- 3 本庁周辺の歴史文化資源の保存と継承について
- 4 孤独・自殺対策について
- 5 子どもを核としたまちづくりについて
 - ・離婚後の養育費支払いにかかる支援について
- 6 教育行政について
 - 1) 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進
 - 2) 不登校児童生徒への支援について



福田智恵市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁（抜粋）

2 地域包括ケアシステムの構築について

・ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）と地域包括ケアシステムの連携について

Q 本市では、ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）の取組みにより日常生活に密着した都市機能の集積・集約が図られるとともに、公共交通の利便性の確保・充実により外出しやすい環境を整備し、地域包括支援センターや行政が中心となり相談に応じる体制を構築するとして、NCCの形成による都市構造と地域包括ケアシステムの連携を掲げているが、どのような検討がなされ、どのように進めるのか、見解を伺う。

A 第6次総合計画に「ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）が支える共生社会創出」プロジェクトを掲げたところであり、新たな「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」がスタートする今年からプロジェクトの具現化に向け、公共交通の利便性の確保・充実による外出しやすい環境整備や、包括的・総合的な相談支援体制の構築を推進している。本市の都市計画の基本方針を示す「都市計画マスタープラン」の改定に向けた庁内策定委員会などにおいても、まちづくりと福祉の連携の在り方などについて検討を開始している。また、今年10月から、保健福祉や都市整備、交通などの各部門が緊密に連携し、39連合自治会に出向き、「地区別説明会」を開催することとしており、ネットワーク型コンパクトシティの全体像や、これと連携した地域包括ケアシステムのイメージ、地域での支え合い活動の関わりなどについて、図面等を用いながら分かりやすく丁寧に説明していく。

Q 本市では年間3050件余の婚姻がなされ、1000件弱が離婚している。ひとり親家庭の貧困率は高く、一因に養育費を受取るひとり親（主に母子）の少なさがある。離婚後の養育費支払いにかかる支援について、市の支援体制を伺う。

A 専門的な相談を必要とする方には「母子家庭等就業・自立支援センター事業」において養育費専門相談員や弁護士による離婚後の養育費の取り決めや着実な履行などの専門相談を実施している。国においては、養育費不払い者の財産紹介制度の創設などの法改正が検討されていることから、養育費の確保に向けた必要な支援策を検討していく。

6 教育行政について

2) 不登校児童生徒への支援について

Q 不登校児童生徒は小学校で増加傾向にある中、西原小学校では空き教室を活用して、柔軟な登校ができる不登校対策教室を設置し、効果が上がっていると報告があった。また視察先の横浜市では、「不登校を一緒に考える保護者の集い」を開催し、その中で保護者間の情報交換の時間を設けている。大変有効であると考えられるが、見解を伺う。

A 本市では空き教室等を活用した取組を別室登校支援と位置づけ、現在不登校児童生徒の在籍する約9割の学校で別室登校支援を行っている。別室登校支援の現状を良く分析した上で、効果的な取組を教職員研修や指導資料等で周知し、メンタルサポーターの業務内容に別室登校支援を加えることなどを検討し、支援体制を更に充実させていく。心配や不安を感じている保護者にとって不登校を共に考える機会を設けることは意義があると考えられることから、他市の取組を参考に検討する。

次回12月議会質問予定者

小平美智雄・中塚英範・郷間康久

市政に関するご意見、ご要望は私たちにお寄せ下さい! 掲載項目 名前/①当選期数/②会派の役職/③所属委員会・会議/④連絡先/⑤メールアドレス/⑥ホームページ



いまい やすお
今井 恭男

①8期 ②会長
③環境経済常任委員会
宇都宮市監査委員
④宇都宮市下栗町718-3
TEL. 656-3841
FAX. 656-4106
⑤y-imai@gem.hi-ho.ne.jp
⑥http://www.hi-ho.ne.jp/y-imai/mai/Top.html



やまもと まさと
山本 正人

①8期 ②副会長
③厚生常任委員会
宇都宮市通学区区域審議会
④宇都宮市江曾島町102-4
TEL. 678-6025
FAX. 678-6025
⑤ysshanghai@yahoo.co.jp
⑥http://www.yamamoto-m.com



こまば あきお
駒場 昭夫

①3期 ②幹事長
③総務常任委員会【副委員長】
議会運営委員会【副委員長】
宇都宮市都市計画審議会
④宇都宮市下川俣町5-2
TEL. 661-7343
FAX. 661-7343
⑤a.komaba@mx10.tcn.ne.jp



ふくだ ちえ
福田 智恵

①3期 ②政調会長
③総務常任委員会
宇都宮市社会福祉審議会
宇都宮市国民健康保険運営協議会
④宇都宮市六道町12-38
TEL. 636-2582
FAX. 636-2559
⑤info@f-chie.jp
⑥http://www.f-chie.jp



こだいら みちお
小平 美智雄

①2期 ②会計
③建設常任委員会
議会広報広聴委員会
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会
宇都宮市中央卸売市場運営協議会
④宇都宮市鶴田町405-38
TEL. 305-4269
FAX. 305-4269
⑤kodaira.m@nifty.com



なかつか ひでのり
中塚 英範

①1期
③文教消防水道常任委員会
議会広報広聴委員会
宇都宮市交通安全審議会
④宇都宮市高砂町25-15-203
TEL. 653-5151
FAX. 636-1017
⑤info@hide-nakatsuka.com
⑥http://hide-nakatsuka.com



ごうま やすひさ
郷間 康久

①3期
③厚生常任委員会
宇都宮市環境審議会
宇都宮市農業再生協議会
④宇都宮市平出町2560
TEL. 661-2485
FAX. 050-3488-0510
⑤gohma5555@gmail.com
⑥http://www.geocities.jp/gohma5555/